

15 年間の外用治療後に全身症状を経て外出可能となった成人アトピーの経過 (33 歳 女性)

症例 ID：001-30-OKa | 記録日：2001 年 6 月 30 日

1. 診断・治療前経過

約 15 年間、眼科と皮膚科へ通い、市販薬を含む外用薬を使用していました。ワーボン E などのステロイドを使用していました。外用薬が効きにくくなったことをきっかけに治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	皮膚科処方薬と市販外用薬を長期間使用しました。
製品名	ワーボン E ほか。
強度	不明です。
使用期間	約 15 年間です。
中止時期	治療開始時です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
治療前	長期経過	約 15 年間、皮膚科と眼科への通院と外用を続けました。
治療開始	治療開始	煎じ薬、薬湯、外用処置を開始しました。
治療 2 週目	症状の強い時期	首、肩、腕、足に炎症と浸出液が広がり、皮膚が厚くなりました。
治療 3 か月頃	変化	薬湯を続け、症状が徐々に軽減しました。
治療 4 か月頃	生活変化	薬湯に入れない日でも服を着て外出できるようになりました。
治療 6 か月後	経過中	腕と足の乾燥、丘疹、黒ずみが残る程度となりました。

4. ピーク時期

ピークは、治療 2 週目以降に首、肩、腕、足へ炎症と浸出液が広がり、座っていることもつらかった時期です。

5. 困りごと

- 浸出液とかゆみが強く、勤務中に衣類を着替える必要がありました。
- 毎日の薬湯のため勤務時間を調整する必要がありました。

6. 経過のまとめ

治療 4 か月頃には通常の服装で外出できるようになりました。

6 か月後には腕と足の乾燥、丘疹、黒ずみが残る程度となりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。